

長野県産の紅茶「うまいんだに」を求めて

2013年1月31日 澤田 繁 著

長野県に紅茶?、南北に長い県の南にはお茶を栽培しているところがあるのは知っていたが、紅茶を製造販売していると聞き「遠山郷」目指して、お茶を買いに行くことにしました。

10時頃清水高原の自宅を出発し、長野自動車道の「塩尻北IC」から岡谷JCから中央自動車道に入り、さらに飯田山本ICから三遠南信高速道を進み、高速に乗って約一時間かかり「天龍峡IC」で降りました。

途中下條村の道の駅で休憩と決めていたので、国道151号線を10分程南下し「道の駅信濃路下條」に着きました。

休憩と昼食ということで軽いものをと店内を探しました、「竜太やきもち」「竜太おやき」「焼き立てパン」「そば」・・・といったものが目に入りました、パンとおやきさらに土産のきゃらぶきを買い、店の人に上村・南信濃村・下栗の里まで入った地図をもらい車に戻り出発。



<道の駅 信濃路 下條>



<冬の下栗の里 2013.1.31>



<ポスターを撮影>

ここの「やきもち」は小麦粉に水を加え中に具を入れて焼いたもので、おいしく昔なつかしい味がしました。小学生の頃学校から帰ると母がおやつがわりに焼いてくれた「うすやき」にごはんなどの具が入っていて味を良くしてありました。

国道151号線を南下し、途中から国道を外れ、阿智村役場を通過し県道1号線(天竜川添い)に、平岡ダムを通り、国道418号線から遠山川を上り、国道152号線(いずれ走破予定)に出ました。今回は右に曲が



って浜松まで行ったが今回は直進して遠山郷「和田」に入りました。道の駅「遠山郷」で休憩しましたが、改装中で休みでしたので紅茶は上村の思い込みから早々出発しました。上村に入り下見のつもりで「下栗の里(天空の里)」まで足をのびしましたが、冬で休業中の感じで、ただ南アルプスの聖岳は特にきれいに見ることが出来ました、急な山道を下り152線に戻ってきました。

国道添いのお土産屋さんで紅茶の話をしたらさっき通過した南信濃の農協でとのこと、あきらめて店内を物色したところ、ありました、ありました「うまいんだに」。